

心つないで

No.42

発行

2012年10月1日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部〈本部長・金丸正樹〉

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

2012 秋期・大船渡支援行動

今日からスタート → 11/2まで

◆ まもなく東日本大震災から1年7か月。私たちが継続的に支援に赴いている岩手県大船渡市では「経済状況、生活環境やコミュニティの変化、精神的ストレスに加え、生活再建への差が顕在化してきている」ことから、第2回目の健康状態調査を実施し、今後の保健施策への活用を図ることにしました。そこで私たちは10月一杯、現地にスタッフを派遣し、その活動を支援することになりました。

○10月1日、第1陣メンバーの田上・六甲道診療所師長、門永・灘診療所統括事務長の出発式を行いました。

・折柄の台風の影響が心配されましたが、近畿は前日に通過し、出発はスムーズに行きそうです。

・行動は、月曜日に伊丹空港を出発し空路いわて花巻空港へ。そこからレンタカーで大船渡市入りし、木曜日まで現地で行動。金曜日には往路を逆に帰神するという行程です。

・この行動は、大船渡市保健介護センターの実施する「第2回被災世帯健康状態調査」を支援するもので、発災から1年5か月を経過し全国的な支援が次第に減っていく中で、少しでも現地の力になるとういうものです。



【出発式で決意を述べる田上師長(左)と、門永統括事務長】

・田上師長は、「門永事務長と、少しでも被災者のみなさんの支援ができるよう頑張ります」と抱負を語り、門永統括事務長は「現地にはお知り合いの方もできました、再会しお力になりたいです」などと決意を述べて出発しました。

被災地よりそい募金を始めます!

◆ 震災対策本部は10月から来年3月まで、「被災地よりそい募金」を取り組みま

・上記の活動も含めて、支援活動に係る費用を「被災地よりそい募金」として広く募ります。

・来年3月31日までの期間で、目標は100万円以上とします。役職員のみならずぜひご協力をお願いします。(チラシは近日中に配布予定)

振津先生、スイスで「核のない未来賞」受賞式

・福島原発事故に献身的に支援活動をされている振津かつみ先生は9月29日、スイスで「核のない未来賞」を受賞されました。先生は、現在当生協で取り組んでいる小児甲状腺エコーのコントロール調査など、さまざまな支援に関わっておられます。今後も私たちと一緒に活動を進めます。

支援は今からが本番です



す。